



(通算 373 号)

栗のイイツカ、毎年恒例の  
「韓国むき栗情報」

2018 年 10 月 25 日

株式会社 **イイツカ**

暑過ぎた夏がようやく終わり、秋が深まってきました。  
本年もいよいよ本格的な栗加工品のシーズンを迎え、恒例の市況をお知らせします。



**\* 作柄予想**

日本同様、韓国においても早い梅雨明けと異常な猛暑の襲来を受け、7~8 月中旬まで雨がほとんど降らない早魃（かんばつ）状態でした。早生育成時と重なる中で、大きく影響しました。その後も市場への入荷量は低迷し、9 月下旬になってようやく増えてきた状況です。サイズの傾向は小粒（大粒が少ない）。また平年に比べ「実がやや軟らかく」風味も「薄い」傾向にあり、昨年よりも虫食いは少なくなっています。

**\* 原料価格**

韓国国内販売業者のキャリー（去年の分の繰り越し）は昨年よりは多かった模様ですが、実際相当量の「虫食い」があることが判明し結果キャリー不足に。加えて上述の「早生不作」で需給バランスから「高騰」してスタートしました。その後は一時、若干下落したものの、現時点では値上げ状況となっています。

**\* 製品価格予想**

今期の栗原料購入時期の為替相場によって左右されますが、上記の通り原料価格が高値で推移。加えて中国での皮剥き作業賃の高騰や歩留まりの低下も重なり、甘露煮最終製品価格は残念ながら昨年比若干のアップが予想されます。

**\* 当社の対応**

当社は「安心・安全」をキーワードにさまざま栗加工品を供給しております。レポートの通り引き続きの厳しい市況ではございますが、可能な限りお客さまのご要望にお応えする努力をしております。

本年も新栗の加工が始まり、新しいお値段が出てくる時期となりました。必要な情報、サンプルを皆様のお手元にお届けしてまいりますので、是非ともご検討・ご注文くださいますようお願いいたします。

栗製品に関するお問い合わせは、イイツカ営業部・中塚、茅嶋までお願いいたします。（電話：03-3256-1851 FAX: 03-3258-1339）